

# 世界の麻疹発生状況

2011年3月15日 ProMED 情報

## (1) スイス(ジュネーブ Genova)[Eurosurveillance、Volume16、Issue10]

ジュネーブ Genova で麻疹の流行が続いています。保健当局によると、本年1月1日～3月2日までに41名の確定患者が報告されました。患者の多くは若い成人です。感染率は、人口10万名当たり8.9名になります。ワクチン接種歴が把握できた35名中25名はワクチン接種歴がなく、8名は1回、2名が2回はワクチン接種を受けていました。また、確定患者41名中14名が輸入例もしくは輸入例と接触歴がある患者であり、9名がフランス、4名がボー Vaud 州、1名がおそらくアルゼンチンと関連していました。

なお、ジュネーブに隣接するフランスのローヌ・アルプス Rhone-Alpes 地方で麻疹の流行が報告されており、本年1月～2月中旬までに900名以上の患者が報告されています。

## (2) オーストラリア(ニュー・サウス・ウェールズ NSW 州)[The Blacktown Sun]

ブラックタウン Blacktown 地方自治地域において、住民に対する麻疹流行の注意喚起が行われています。保健担当者によると、Rooty Hill、Seven Hill、Mt Druitt、St Marys において、本年1月末からこれまでに14名の確定患者が報告されています。

## (3) 台湾(台北)[The China Post]

3月15日、保健当局は3名の麻疹患者報告を受け、台北市の Wenshan 地区での麻疹流行の注意喚起を行いました。台湾 CDC の広報担当者によると、この3名の患者は28歳のスイス人学生、20歳の台湾人学生及び1歳の乳児で、遺伝子配列の類似したウイルスに感染していることが確認されました。2名の学生は徒歩で10分の距離に住んでいます。この2名と乳児は全くの他人です。旧正月にインドへ行き帰国したスイス人学生が最初の患者と考えられ、そこから台湾人学生に感染し、さらに乳児に感染したものと考えられています。台湾人学生は、免疫を持たない別の乳児1名を含む155名と接触歴があり、台湾 CDC では監視を続けています。

## (4) スペイン(セビーリャ Sevilla)[El Mundo, Europa Press, Sevilla]

3月14日、保健省によると本年1月にセビーリャとその周辺の地区で始まった麻疹流行の患者数が240名に増加しました。

保健局によると、San Juan de Aznalfarache の患者数は109名に達しました。また、ラプラタ La Plata で患者12名、Las Litaneias で患者19名、および Litanies Poligono Sur で患者16名が発生しました。

その他に患者84名が発生していますが、散发例であり、この流行とは無関係と考えられています。